



理事長
松村 喬

はじめに

’06年は道央市民生協、コープどうとうと統合し、苫小牧地区、北見地区として新たな出発をし、生協のお店として初めて根室管内に「ねむろ店」「なかしべつ店」をオープンしました。’07年春、コープ十勝ともいっしょになり、北海道ひとつの生協としてスタートしました。組合員130万人、事業規模2300億円を擁する全道組織となり、地域社会(北海道)に対する社会的役割と責任は、ますます大きくなり、また幅も広がっていることを自覚しなければなりません。

コープさっぽろは、事業の面では、消費低迷が続く道内流通の中でも成長性を失わずに、5年連続の増収増益を実現し、地域経済の発展に貢献してきました。店舗では地域で一番支持されるお店を目指し、品質管理・衛生管理の推進、接客接遇の向上に努め、外部による点検で高い評価をいただきました。協同購入では懸案だった利用における「不公平の是正(1人班・2人班の解消)」「安心・おいしさの追求」を目指し、「宅配システムトドック」への業態変更を行いました。

「環境」の面では、137の事業所でISO14001認証の取得を行い、「コープさっぽろの環境理念」をもとに、総合的に環境問題に取り組んできました。

「食の安全・安心」では、北海道の食の安全推進計画への参加、生産者団体との取り組み、第3回コープさっぽろ農業賞の取り組み、日本トレーサビリティ協会での取り組み、食品添加物自主基準の改定など、引き続き社会的役割を發揮しました。

「くらしの安心」では、従来の多彩な活動に加え、架空請求や多重債務などの消費者被害やトラブルについて組合員が気軽に相談できる窓口として「コープくらしの相談室」を北海道生協連に設置したのをはじめ、20周年を迎えた「コープくらしの助け合いの会」、ユニセフを通じての募金活動、全道9地区での「子育てひろば」の展開、高騰する灯油に対し道議会・主要10市

議会へ要請行動、憲法改正が政治課題となる中で憲法改正を学ぶためのテキストを作成するなど、活発な活動が行われました。

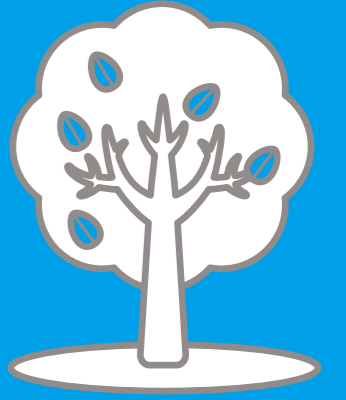
さまざまな’06年度の活動の中から、生協が組合員とともに取り組んできたこと、これから目指していくこと、生協全体として取り組んでいることの代表的な取り組みを、総代会議案書を補完する立場から、環境・社会貢献報告書(CSRレポート)としてまとめました。

北海道の生協がひとつになった’07年度、北海道にくらす誰からも「生協があつてよかった」と思っていただけよう、着実に歩みを進めてまいります。

コープさっぽろ7つのお約束

- 1 コープさっぽろは、つねに、たしかな商品をお届けして組合員に「食の安全・安心」と「より豊かなくらし」をお約束します。
- 2 コープさっぽろは、いつも組合員の「声」を大切に、組合員の願いを実現していくことをお約束します。
- 3 コープさっぽろは、組合員が「くらしの安心」を願い、互いに学びあい、協同することのお手伝いをお約束します。
- 4 コープさっぽろは、誠実に事業をすすめ、つねに経営を公開し、組合員の共通の財産を守っていくことをお約束します。
- 5 コープさっぽろは、道内の生協と連帯し、道民生活の向上、道内産業の発展に貢献していくことをお約束します。
- 6 コープさっぽろは、地球環境を守り、また福祉・助けあいにあふれた地域づくりに貢献していくことをお約束します。
- 7 コープさっぽろは、平和で、人間らしい「豊かなくらし」を実現することに貢献していくことをお約束します。

コープさっぽろの 環境理念・環境方針



コープさっぽろ環境理念

コープさっぽろは、組合員への「お約束」を基本にして、組合員、役職員がともに手を携えて「くらしの安心」と「より豊かなくらし」のために平和を追求し、人間を尊重し、地球環境を守り、福祉・助けあいにあふれた地域づくりを積極的に推進していきます。

コープさっぽろは、これらの活動が北海道全域に根ざし、北海道民全体が未来に向けて希望に満ちて生きることができるよう、持続可能な環境保全型の社会づくりを目指します。

コープさっぽろ環境方針

コープさっぽろは、店舗・宅配システムトドック・共済などの事業を通じ組合員に安心してご利用いただける安全な商品・サービスを提供し、北海道全体の豊かなくらしと持続可能な環境保全型の社会づくりに寄与していきます。

1. 事業における汚染の予防に取り組むとともに、より少ない環境負荷でより大きな価値を生み出せる業務執行を実践します。そのため、中期・短期の環境目的・目標を掲げ、定期的に見直しをすすめながら、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
 - ①電力・燃料等のエネルギー資源を効率的に使用し、地球温暖化防止に寄与します。
 - ②廃棄物の発生抑制と削減に取り組みます。
 - ③環境に配慮した事務用品の使用に努めます。
 - ④環境に配慮した商品の開発と普及に取り組みます。
 - ⑤業務の中で環境への配慮が積極的に行われる風土づくりに取り組めます。
 - ⑥組合員の声に学ぶとともに、地域に対して、環境問題の啓発をすすめます。
 - ⑦環境保全型の地域社会づくりに取り組めます。
2. 環境保全にかかわる法令・条例、並びに協定等受け入れを決めた要求事項を順守します。
3. この方針を全役職員に周知徹底し、マネジメントシステムの適用範囲内で一人ひとりが自らの果たすべき役割を自覚して行動します。
4. この環境方針を広く公開するとともに、環境活動の全ての取り組みについて定期的に公表します。



制定日2005年4月21日 改定日2006年5月12日
コープさっぽろ 理事長 松村 喬